



2021年5月13日

各位

会社名 株式会社エンバイオ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 西村実
(コード番号: 6092)
問合せ先 経理部長 長谷川忠玄
(TEL. 03-5297-7155)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期の連結業績予想値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年2月12日公表)	百万円 6,804	百万円 467	百万円 353	百万円 217	円 銭 33.11
今回修正予想(B)	6,840	617	592	304	46.22
増減額(B-A)	36	150	239	86	
増減率(%)	0.5	32.2	67.6	39.6	
(参考)前期連結実績 (2020年3月期)	7,408	674	521	555	84.42

2. 修正の理由

売上高につきましては、前回予想通りに推移いたしました。

利益面につきましては、国内における土壌汚染対策事業について、2021年3月期第3四半期累計期間の売上利益率を考慮した形で予想しておりましたが、工事原価低減の取り組みが奏功し、工事粗利率が改善したこと、全社的に各種経費の見直し等を行い販売管理費が減少したことにより、営業利益で150百万円の増益となる見込みです。

営業外収入では、期末に円安(対米ドル)が進んだことにより、為替差損益がプラスに転じたことに加え、保険金収入を計上したこと等の結果、経常利益で239百万円の増益となる見込みです。

特別損失では、本日2021年5月13日に別途公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ 1. 自然エネルギー事業における長期前払費用等の減損処理(連結および個別決算)」に記載の通り、減損損失116百万円を計上したものの、親会社株主に帰属する当期純利益は86百万円の増益となる見込みです。

(注) 上記に記載しました予測数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

以上